

それでもなお、人を愛しなさい マザー・テレサ研究家 もり たまみ 著より

# 子育てワンポイント 励ましのことば35

バックナンバーはHPからご覧頂けます

## すべては微笑みから始まります。

生れたばかりの赤ちゃんって、小さくて、ぷよぷよしていて、無邪気に笑っていて、ほんと可愛いですよね。その新生児が笑っている表情を「新生児微笑(エンジェルスマイル)」と言うのですが、実はあれは笑っているのではないんです。

「楽しいから、嬉しいから笑っている」というような感情はまだなく、単に顔の筋肉が生理的に収縮して、笑っているように見えるだけなんです。

どうしてそんな生理的機能が発達したかと言うと、自衛手段のひとつです。まだ自分で生きてゆけない赤ちゃんが、周りに世話をしてもらうために、「つい可愛くて世話したくなるように」発達させたもの。別名「生理的微笑」。

その後、生後4ヶ月ほどたったころから、母親があやした時に笑うなど、周りの状況に自らの気持ちで反応した「社会的微笑」が出てきます。

赤ちゃんってすごいですね。「微笑み」が万能の「愛され手段」で、かつ「人を幸せにする」って知っているんですから。

我が家にも4ヶ月にならない娘がいます(令和元年9/17生れ)。ついこちらにもっこりしてしまう赤ちゃんの微笑みが「自衛手段」「生理的微笑」なんて言われると、ちょっと寂しいですが、それでもその微笑みにいやされるのは変わりません。

馬小屋でイエス・キリストが生まれた日、この方を拝みに来た人々がいます。そこから「キリスト・ミサ」＝クリスマスになりました。きっとそこに集まった人々、羊飼いや東方の博士たちも笑顔になったことでしょう。飼いや葉桶のイエス様もきっとスマイルだったに違いありません。このクリスマス・シーズン、笑顔を絶やずに、過ごしたいですね。

牧師 倉知契



God is good all the time!  
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。  
主日礼拝と木曜祈禱会を YouTube で配信中！

